

## 2020年度 ヤマブドウの生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			収穫日	満開後 日数	糖度 (%)	酸度 (%)
				始期	満開期	終期				
♀雌株 (GH-4)	2020年	4/3	4/30	5/25	5/29	6/3	9/29	123	16.3	1.49
	前年	4/21	4/27	5/28	5/30	6/4	10/1	124	15.9	2.02
	前年差	-18	+3	-3	-1	-1	-2	-1	(103)	(74)
	平年差	-18	+1	-5	-3	-1	-2	+1	(93)	(82)
	10年平均	4/21	4/29	5/30	6/1	6/4	10/1	122	17.6	1.82
♂雄株 (GH-8)	2020年	4/20	5/2	5/26	5/29	6/5				
	前年	4/21	4/26	5/25	5/27	6/4	-	-	-	-
	前年差	-1	+6	+1	+2	+1	-	-	-	-
	平年差	0	+3	-2	-1	0	-	-	-	-
	10年平均	4/20	4/29	5/28	5/30	6/5	-	-	-	-

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: 26年生 3樹

平年差: 過去10年の平均値との差

10年平均: 過去10年の平均値

## ◎生育概況

- ・発芽は、雌株が平年より18日早く、雄株は平年並みとなりました。
- ・開花始期は雌株が平年より5日早く、雄株は2日早くなりました。
- ・満開期は雌株は平年より3日、雄株は1日早くなりました。
- ・収穫日は昨年及び平年より2日早く、糖度は昨年より高かったものの、平年より低く、酸度は昨年及び平年より低かった。これは9月の夜温が高く推移したことにより糖の蓄積が十分進まなかったためと推察します。

## 注) 調査基準

- 発芽期 : 短梢剪定では、全座の50%が発芽した時期
- 展葉期 : 全体の10~20%の芽で第1葉が展葉したとき
- 開花始期: 20~30%開花した花穂が80%以上になった日
- 満開期 : 80%開花した花穂が80%以上になった日
- 開花終期: 70~80%の花冠、雄ずいの脱落した花穂が80%以上になった日
- 成熟期 : 十分成熟した日
- 糖度 : 5房各10粒の測定値の平均値
- 酸度 : 5房各10粒の測定値の平均値